

米澤 傑 Suguru YONEZAWA
〔テノール Tenor〕

鹿児島大学医学部卒業。鹿児島大学名誉教授(医学部・病理学)。医学博士。キラメキテラスヘルスケアホスピタルトータルウェルネスセンター勤務。鹿児島市医師会病院 病理部・顧問。

松本美和子氏に師事。日本クラシック音楽コンクール声楽部門第1位およびグランプリ。太陽コンコルソ・カンツォーネ・イタリアーナ優勝、「鹿児島県芸術文化奨励賞」受賞。「蝶々夫人」や「カルメン」の主役、ベートーヴェン「第九」、ヘンデル「メサイア」、ヴェルティ「レクイエム」、ロッシーニ「スタバト・マーテル」、メンデルスゾーン「最初のワルプルギスの夜」等のソリストを務める。ルーマニアで「最高のテノール」、東京で「マリオ・デル・モナコの声を持つ医学部教授」と話題になる。世界的名テノールのN.マルティヌッチやG.ジャコミーニとのジョイントリサイタルでは、ニューヨークの音楽記者が『米澤の歌った「清きアイダ」の最後の高音は、メトロポリタン歌劇場でも聴いたことのない素晴らしいものであった』と世界中に発信。イタリアと日本でのオペラ「トゥーランドット」のカラフ王子役、上皇后陛下のご臨席を賜ったサントリーホールでのモーツアルト「レクイエム」のソリスト、「第九」アジア初演記念「よみがえる第九」のソリスト、松本美和子リサイタルでの「オテロ」二重唱、「かぎんくつろぎトーク&コンサート(TVキャスター・草野仁氏や、歌手・今陽子氏とともに)」、全国各地での「米澤傑テノール・リサイタル」などのいづれの公演でも高い評価を得る。

NHKの「第九をうたおう」(指揮:井上道義)、FM名曲リサイタル、芸術劇場「二つの顔をもつ音楽家」、ならびにラジオ深夜便に出演。湘南クラシックサロンに出演。

日本病理学会で最も名誉ある「日本病理学賞」受賞。「高松宮妃癌研究基金助成金」受領。各種がんマーカー等の論文の著者世界ランキング第6位(日本人第1位)にランクイン。

CD「誰も寝てはならぬ／米澤傑テノール・オペラアリア集(G.ステファノ指揮／ソフィア国立歌劇場管弦楽団)」は、ヒットチャートでたびたび第1位を取得(検索:楽天市場 米澤傑)。

■ホームページ:「傑作の会」URL: <http://kessaku-no-kai.com/>

米澤 悅子 Etsuko YONEZAWA
〔ソプラノ Soprano〕

鹿児島大学教育学部音楽科(ピアノ専攻)卒業。国内外での米澤傑のコンサートでのピアノ伴奏で高い評価を得る。声楽を松本美和子氏に師事。日本クラシック音楽コンクール声楽部門入選。鹿児島モーツアルト協会でのリサイタル、モーツアルト「戴冠ミサ」のソリスト、全国各地での米澤傑とのジョイントリサイタル、日本病理医フィルハーモニー演奏会、Kagoshimaカンツォーネ協会演奏会等で大好評を博した。

今岡 淑子 Yoshiko IMAOKA
〔ピアノ Piano〕

相愛大学卒業、同大学ピアノ研究生修了。ソロのみならず、伴奏者としての信頼も厚く、多数の演奏会やNHK-FMに出演するほか、CD録音に参加する等、幅広く活躍している。音楽現代新人賞、宝塚ベガ音楽コンクール第3位、京都芸術祭最優秀伴奏者賞受賞。また、指導者としてピティナ「特別指導者賞」、日本クラシック音楽コンクール「優秀指導者賞」、ベーテン音楽コンクール「優秀指導者賞」等の受賞も多く、演奏・指導の両方で高い評価を得ている。

現在、武庫川女子大学音楽学部教授。兵庫県立西宮高等学校音楽科講師。



米澤 傑 テノール ライブ

誰も聴いたことのない歌声!

**世紀のテノール 米澤 傑
白熱のライブ**

(音楽プロデューサー 中野 雄)

税込定価 ¥2,000



米澤 傑 テノール・オペラアリア集

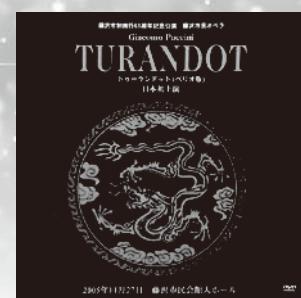
聴け、これがテノールだ!

**一級のテノールをきいたときだけに
味わえる至福の瞬間!**

(音楽評論家 黒田恭一)

税込定価 ¥3,143

検索「楽天市場 米澤傑」



DVD「トゥーランドット」

—ベリオ版・日本初演—

総監督:畠中良輔

指揮:若杉 弘

演出:栗山昌良

カラフ王子:米澤 傑

税込価格 ¥2,096